## 日常点検項目10ポイント(チェックリスト)

1	ダイヤモンドブレード・砥石にひび割れ、欠け、曲が りや異常摩耗はありませんか。	
2	屋内など換気の悪い作業場所ではありませんか。	
3	周囲に引火性のあるガソリン・シンナー・ガス、埋設した ガス管や電線など危険のおそれがある物はありませんか。	
4	燃料漏れはありませんか。また、古い燃料の使用は やめましょう。	
5	分離潤滑機の場合、2サイクルオイルは満タンまで入っ ていますか。	
6	フィルター類は定期的に掃除又は交換をしましょう。	
7	ダイヤモンドブレードや砥石は確実に締め付けていま すか。	
8	エンジン始動時に異常な振動や異音はありませんか。	
9	アイドリングで刃物は停止していますか。	
10	各取り付け部(ボルト・ナット) の緩みはありませんか。	

※安全と快適作業の為にやまびこ純正部品・アクセサリーをご使用ください

#### やまびこジャパン株式会社

〒198-0025 東京都青梅市末広町 1 − 7 − 2 **営業本部 ☎** 0428-32-6181

#### 北海道支社

〒004-0041 北海道札幌市厚別区大谷地東1-2-20 ☎ 011-891-2249 (代)

#### 東北支社

〒984-0002 宮城県仙台市若林区卸町東5-1-50

#### ☎ 022-288-0511(代)

#### 東日本支社

〒198-0025 東京都青梅市末広町1-7-2 ☎ 0428-32-1091 (代)

#### 中部支社

〒452-0031 愛知県清須市西枇杷島町宮前1-39 ☎ 052-502-4111 (代)

#### 西日本支社

〒701-0221 岡山県岡山市南区藤田566-159

#### ☎ 086-296-5911(代)

#### 九州支社

〒816-0943 福岡県大野城市白木原5-3-7

☎ 092-573-5361 (代)

## **shindaiwa**®

エンジンカッターの正しい使い方

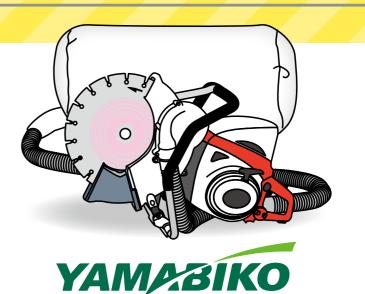








快適作業のお役立ち



### **1** 必ず取扱説明書を 読みましょう。



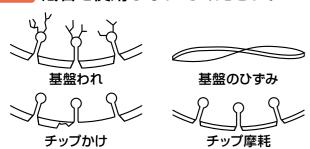
で使用前に、製品に付属の取扱説明書をよく読んで十分に理解してから運転操作をしてください。

### 作業に適した作業服・ 保護具を使いましょう。

保護めがね (ゴーグル) フェイス シールド 防塵マスク 保護長靴 作業靴

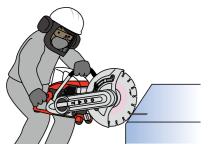
すそじまり・袖じまりの良い保護衣とヘルメット、保 護メガネ、防塵マスク、耳覆い、防振手袋、作業靴(先 芯入り)などの保護具を着用してください。

### 異常のあるダイヤモンドブレード・ 砥石を使用しないでください。



ひび割れ、欠け、曲がりや異常摩耗があるダイヤモンドブレード・砥石や、運転時に、異常振動や異常音がある場合は使用しないでください。

### 7 無理な姿勢で作業を しないでください。



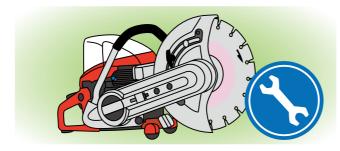
安定した姿勢で両手で機械をしっかり保持し作業をしてください。はしごや足場上での作業や肩より高い姿勢の作業はしないでください。

# こんな時は運転操作しないでください。



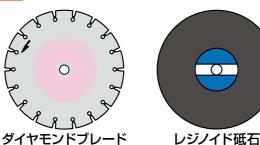
病気・過労・体調の悪い時や妊娠中の場合、また、お 酒や身体に影響を及ぼす薬を飲んだ時は作業を行わな いでください。

### 作業前に各部の点検を してください。



各部品がきちんと取り付けられているか確認をしてください。特にホイルガードに異常がないか確認してください。

# り 切断機の仕様にあった刃物を 使用してください。



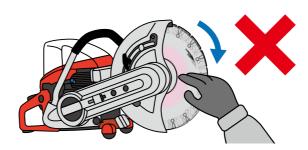
純正の刃物・砥石以外は使用しないでください。切断 材料に適した刃物の選定をしてください。砥石の側面 は使用しないでください。

: キックバックの発生を 防止しましょう。



刃物の上半分で切断すると刃物の先端が反動で跳ね上がり危険ですので刃物の下半分で切断してください。 切断中に刃物が挟まれないように注意してください。

# ります。<br/> 別物が回っている間は刃物に<br/> 触れないでください。



機械の運転中やエンジン停止後、刃物が回っている間は刃物に触れないでください。

## **11** 移動時はエンジンを停止してください。



エンジン停止し、フロントハンドルを持って刃物を後ろ向きで運んでください。車で運搬する場合は燃料を 抜き、刃物は取外し、機械を固定してください。

事 労働安全衛生法に定める安全衛生教育・特別教育を受講してください。



労働安全衛生規則で定められた、振動工具の取扱い、 粉じん作業、砥石の取扱い(保管、交換、試運転など) の安全衛生教育・特別教育を受講してください。

### 15 長期格納時は燃料を 抜いてください。



長期間使用しないときは燃料タンク・気化器内部を空にしてください。燃料が残っていると変質して故障の 原因になります。

## 1 やけどに注意してください。



使用中、使用直後はエンジン・マフラー・刃物などの 高温部に触れないでください。

#### | | 燃料及びオイルの補給はエンジンを | 停止し冷えてから行ってください。



エンジンが高温のまま補給をすると、ガソリン・オイルに引火して火災の原因となります。燃料・オイルをこぼした場合は必ず拭き取ってください。

#### 11 湿式や鋳鉄管の切断には集塵 式製品を使わないください。



集塵式製品で湿式切断をすると集塵ファン部のベアリングが損傷します。鋳鉄管を切断すると集塵ファンの 異常摩耗や高温切粉によるホース穴開きが起きます。

## 一日の使用時間を守り、作業後、身体に異常を感じたら直ちに医者に行って診てもらいましょう。



特に寒い中での連続作業はレイノー現象にかかる原因となります。手先が冷たく、しびれが残るなどの自覚がある場合は、医者に診てもらいましょう。